

去り行く男 (1955)

JUBAL

メディア 映画
ジャンル 西部劇
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 101分
初公開日 1956/02/25
公開情報 東宝=C O L

【解説】

緊密な心理描写で、流れ者の主人公がある牧場に現われたことで起こる嫉妬と憎しみと暴力の連鎖反応を物語る、D・デイヴィスの人物把握の活きた異色ウェスタン。G・フォード扮する放浪のカウボーイは崖から落下し怪我したところを、気だてのいい牧場主（A・ボーグナイン）に救われ、彼のもとで働くことになる。だが、その妻（V・フレンチ）に言い寄られ、それを快く思わない牧童頭（R・スタイガー）に何かとからまれ、結局、果たし合いとなる。不安げな表情が板についたフォードを、リアルな芝居が身上の一流の助演陣が取り囲んで、むしろ西部劇仕立ての人間劇と呼びたい濃密な世界を展開する。

【クレジット】

監督	デルマー・デイヴィス	Delmer Daves	
製作	ウィリアム・J・ファディマン	William J. Fadiman	
原作	ポール・I・ウェルマン	Paul I. Wellman	
脚本	ラッセル・S・ヒューズ	Russell S. Hughes	
	デルマー・デイヴィス	Delmer Daves	
撮影	チャールズ・ロートン・J r	Charles Lawton Jr.	
編集	アル・クラーク	Al Clark	
音楽	デヴィッド・ラクシン	David Raksin	
	モリス・W・ストロフ	Morris W. Stoloff	
出演	グレン・フォード	Glenn Ford	ジュバル・トループ
	アーネスト・ボーグナイン	Ernest Borgnine	シェップ・ホーガン
	ヴァレリー・フレンチ	Valerie French	メイ・ホーガン
	ロッド・スタイガー	Rod Steiger	ピンキー・ピンカム
	フェリシア・ファー	Felicia Farr	ナオミ・ホクター
	ノア・ビアリー・J r	Noah Beery Jr.	サム
	チャールズ・ブロンソン	Charles Bronson	レブ
	ベイジル・ルイスデール	Basil Ruysdael	シエム・ホクター
	ジョン・ディークス	John Dierkes	カーソン
	ジャック・イーラム	Jack Elam	マッコイ
	ロバート・バートン	Robert Burton	ドクター・グラント